

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ



題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 愛知厚生年金会館
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
 会長 笹野義春
 幹事 佐久間良治
 会報・雑誌委員長 舎人経昭

No. 35

人類が私たちの仕事 MANKIND IS OUR BUSINESS

2001~2002年度 RI会長 リチャードD・キング

きょうの例会

第944回 平成14年 4月10日(水) ガバナー公式訪問及び6RC合同例会

会 場	ウェスティンナゴヤキャッスル
会長・幹事懇談会	11:00~11:20
例 会	12:30~13:30
ホストクラブ	名古屋和合ロータリークラブ
パートナークラブ	名古屋東ロータリークラブ・名古屋名東ロータリークラブ 名古屋昭和ロータリークラブ・名古屋東山ロータリークラブ

国際ロータリー第2760地区・ガバナープロフィール

2001~2002年度 ガバナー

おお いた けんたろう
太 田 賢 太 郎 (1932年 3月 4日生)



役 職

太田賢太郎税理士事務所 所長

経 歴

1957年 3月 愛知大学法経学部経済学科卒業
 1997~99年 東海税理士会副会長
 1997~99年 日本税理士会連合会常務理事
 1986年 4月~1992年 3月
 岡崎商工会議所商業活動調整協議会会長
 1992年 4月~2001年 2月
 愛知県大規模小売店舗審議会特別委員
 1998年11月 黄綬褒章受賞

ロータリー歴

1976年 7月 岡崎ロータリークラブ入会
 1980~1981年 社会奉仕委員長
 1981~1982年 SAA
 1983~1984年 職業奉仕委員長
 1985~1986年 幹事
 1989~1992年 会計
 1990~1991年 地区会計幹事
 1995~1996年 会長エレクト
 1996~1997年 会長
 1999~2000年 西三河中分区ガバナー補佐

所属クラブ

岡崎ロータリークラブ

職業分類

税理士

勤務先住所

〒444-0858 岡崎市上六名1-4-15
TEL (0564)52-1300

先週の記録

第943回 平成14年4月2日(火)

晴

◆“君が代”“奉仕の理想”

足立一成君ご長男より会葬お礼挨拶

父の葬儀に際しまして、多くの方に送っていただき誠にありがとうございました。私達家族はこれからも一生懸命頑張っていく所存です。

本当に有難うございました。

◆新入会員紹介



氏名 大村 雅 昭
生年月日 昭和18年1月8日
事業所 マックコーポレーション(株)
西区大野木3-44
TEL 505-4680 FAX 505-4681
地位 代表取締役
自宅 昭和区山手通1-17-1
シャンボール山手A-804
推薦者 吉田 玄
職業分類 楽器販売
委員会 親睦活動

◆出席報告

会員 70(61)名 出席 50名
出席率 81.97%
前々回 3月19日 (修正出席率) 96.77%

◆ビジター紹介

1名

◆ゲスト紹介

桜花学園高等学校 IAC顧問 河合 保昌先生
インターアクトクラブ 中川なぎささん
〃 大島あゆ未さん

二村親睦活動委員長よりお願い

次々回例会の春季家族会にご参加の方には当日のチケットをお渡し済みですので、お忘れなくお持ち頂きますようお願い致します。

佐久間幹事報告

1. 本日例会終了後、臨時理事会を開催致しますので理事役員の方はそのままお残り下さい。
2. 次回例会はウェスティンナゴヤキャッスルにて、10日(水)6RC合同例会及びガバナー公式訪問となります。又、次々回例会は春季家族会となりますので、9日・16日の通常例会はございません。
3. 山本(眞)君より「Art Works '01」を頂きました。ロータリーの友4月号とガバナー月信と一緒にお帰りにお持ち下さい。

笹野会長挨拶

皆さん、こんにちは！

ビジターの水野さん、ようこそ。ごゆっくりお寛ぎ下さい。又、インターアクトの河合先生と生徒さん、先日のライラセミナーは大変お疲れ様でした。

そして大村さん、ご入会おめでとうございます。

さて、このほど、より良い環境づくりに積極的な自治体を「日本の環境首都」として表彰する国内初のコンテストに名古屋市が93自治体の中で総合1位に選ばれました。算定基準は環境基本計画、公共施設のエコ化、情報公開、廃棄物など16項目で、79問400点満点で70%の280点以上が「環境首都」の条件であった為、1位の名古屋市は262点を獲得したものの条件に満たず残念ながら「今回は該当なし」となりました。しかし行政当局の努力と市民の協力によって堂々1位の環境都市と認められ「ゴミ非常事態」を99年に宣言して以来、資源回収の為に分別などの減量政策を徹底的に強化、違反ゴミは回収しない強行策に一時は年間100万トンを超えたゴミ量も目標の20万トン減を2年足らずで達成する成果をあげたものです。

家庭でゴミを出す場合、可燃、不燃、有料の粗大ゴミ等が13種の多彩さで、収集日も異なりゴミ袋も規定のものがある為市民の協力があってこそその成果だと感じます。

市議会の報告によると2002年度の収集を8万4千トンと見込み資源化に要する経費として計上した予算70億6千万円ですが、この量をゴミとして処理すると年間25億9千万円が余分にかかるということです。この「資源貧乏」について市当局は「経済ベースと埋立量を減らすため」と理解を求めています。市側は処分場建設費が節減出来るから経費は縮小すると市議会に新たに試算結果を出しています。ゴミ処理場建設費を年間19億5千万円節減出来、差額の6億4千万円に縮小されるということです。

今年は例年より暖かい日が多かったせいか、桜の開花が記録的と言われるほどの早さです。花見に限らず、行楽地でのゴミの散乱が少なからず問題になっています。環境美化に十分注意を払うよう心掛けたいものです。

ライラセミナー参加報告

◆三好新世代委員長

3月23日(土)～24日(日)の二日間、尾張旭RCホストによる第10回ライラセミナーが愛知県労働研修センターで開かれ、会長と共に参加致しました。

「ネット社会の中の私たち」をメインテーマに8つの分科会に分かれて討論する姿は、異なった世代・性別・職業等それぞれの立場から自由に意見交換が活発に飛びかい参加者全員にとって有意義なセミナーだったと思います。

又、話は変わりますが、2月のIMでIACが出展した「恋の三社めぐり」が当クラブ協賛にて5月11日(土)に催されます。この催しが定着し、継続できればと思っていますのでその折にはご協力をお願い致します。

◆IAC顧問 河合 保昌先生

この時期の最大の悩みは、いかに会員を増やすかです。新入生にとって「インターアクトクラブ」は未知な存在ですので、誰も入らなかつたらどうしようと心配しています。これからクラブ活動のPRに力を入れていきたいと思っています。

さて、現在クラブでは、「恋の三社めぐり」スタンプラリーを5月11日(土)に計画しています。今後も継続し来年度は「第2回」と提案できればうれしいと思っています。この企画を成功させるためにも多くの方々の参加をお願いします。

◆IAC 大島あゆ未さん

ライラセミナーに参加させていただき「すぐに切れる子」という第3分科会に所属しました。ここで話し合った結果を発表させていただきたいと思っています。

最近、よく使われる「切れる」と言う言葉は本当に正しい使い方なのか、これについて、まず、私たちは話し合いました。そもそも切れると言う言葉は、怒りが最頂点に達した時のことをいい理性を失った時のことを意味します。私たちが切れるを使う時は色々パターンがありますが、どのパターンにしても理性を失ってはいないので、私たちはこの切れると言う言葉について、流行語として使っているにすぎないと考え、軽々しく口にする言葉ではないというのが、結論になりました。

私はこのようなセミナーに参加するのも初めてで、年齢職業がさまざまな方の中で2日間過ごすことは不安でとても緊張していました。実際、なかなか意見も言えず、とまどうことばかりでしたが、少しずつ意見も言えるようになり緊張はほぐれ、最終的には目上の方々にご指導をいただいて、少しは役立つことができました。

セミナーに参加させていただいたことによって色々な年齢層の方の考えを聞き、友達になれたことによって自分の視野が広がり、自信ができました。このようなセミナーは同じようなものに興味を持った人が参加しているので、心も通いやすく友達の輪も広がるので、交流の場として貴重だと思います。

今回の経験をこれから先、色々な面で生かしていきたいと思っています。

◆IAC 中川なぎささん

私が所属した第2分科会は「多様化する青少年犯罪について」でしたが、青少年犯罪といっても範囲が広いので次の3つに絞って考えました。

まず、1つ目は家庭。

最近テレビゲームがどんどん普及し、中でも人をなぐったり殺したりするゲームが影響して本当に人を殺すという状況、つまりゲームと現実が分からなくなっている状態になっていることから、青少年犯罪が増えているのではないかと考えました。

2つ目は学校です。

先生が生徒に手を挙げることは体罰として親やPTAが騒ぎ、これによって停職や退職ということが出てくる為、先生は何も出来なくなり、生徒は好き勝手にやる場合も考えられるという意見がありました。

3つ目は地域です。

昔は子供が悪い事をしたら、近所の人が怒ってくれました。しかし、今では悪い事をしてでも注意してくれる人がいなくなったので、いい悪いの判断ができなくなっているのではないかと意見がありました。

この3つの意見で思ったことは、人とのふれ合いが減っているということです。昔より豊かになり、国際的にも発展してテレビゲームなどが増えていくにつれて、青少年犯罪が増えてきたと思います。それは、機械が相手なので自分が思うまま動かせるし、機械には心がないので相手の事を考える必要もありません。このような状態が続いていると、人と接した時も相手の事を考えない、また、人を思いやる気持ち薄れるなどという場合が出てくるのではないかと思います。ちょっと気にさわったことがあった時、がまん(自分をコントロール)することができず、人を傷つけてしまうのではないかと思います。相手を思いやる気持ちがあれば、犯罪はなくなるでしょう。その為には人とのかわりを大切にすることが大事だと思いました。今回ライラセミナーに参加して、色々な人たちと出会うことができ、様々な意見を聴くことができ、自分の考え方を広げることができたので良かったなと思いました。このような場に参加させて頂きありがとうございました。

ライラセミナー修了証書授与



中川さん、大島さんに会長より修了証書と討議に於て優秀な成績を修めたことから優秀賞が手渡されました。

ニコボックス

大村 雅昭

新人です。皆様どうか宜しくお願い致します！

結婚記念日祝い。

吉田 玄

大村雅昭君をご紹介します。

それと、良い事が一つありました。

舎人 経昭

年度末でしばらく御無沙汰しました。

浅井 誠寿・藤田千津子

萩原喜代子・池森由幸

石黒正則・伊藤健文

伊豫田博明・榎尾富二

加藤大豊・河村政孝

小林明・小杉啓彰

小山雅弘・小坂井盛雄

黒須アイ子・牧野登志子

松居敬二・松永正史

三輪康・三好親

水野賀續・成田良治

西川豊長・大口弘和

佐久間良治・佐野寛

笹野義春・鈴木理之

竹内眞三・和田正敏

山田壽勝・吉田節美

桜が満開です。

大谷和雄

会員誕生日祝い

菊池昭元・久野 峯一

水谷祥督

夫人誕生日祝い

加藤 重雄・宮尾 紘司

山本 英次

結婚記念日祝い

水野 民也

息子と一緒に来ました。

黒野先生の玄之会書展が4/9-

4/14県美術館ギャラリーで開催さ

れます。

結婚記念日祝い。

山本 眞輔

ホームクラブ御無沙汰しました。

結婚記念日祝い。

合計

115,000円

ロータリーの友より

私の考える留学生支援

第2680地区(兵庫県)米山奨学委員長 北里 桂一(伊丹有明)

奨学金は励ましの気持ち

ロータリアンでない人の中には、ロータリークラブは何をしているのかわからないという人がいます。

確かに外からはよく見えないということですから、われわれとしてはもっと広報をしなくてはならないこととなりますが、しかし、財団法人ロータリー米山記念奨学金は、そのような中で、一番活動が見えている、いわゆる旗を見せている事業といえるのではないのでしょうか。

しかし、そのために、これはこの事業を思うあまりのご意見ととらえておりますが、恩返し論をよく耳にします。

それは、わが国で勉学をしたあとに母国に帰って、その母国の発展に努力するとともに、親日家として長くわが国との交流に協力し、恩返しすることを要求する論であります。そしてせっかく奨学金を出したのかえって恩返しを忘れて、極端に言えば反日家になる人があるという論までが出てくるのです。

奨学事業といえますのは、まず才能があり勉学する意欲のある人たちに対して援助するのが目的であります。さらにいま勉学を続けていくことが苦しくなってきた人たちに対して、明日も続けてがんばってくださいと励ますのもその目的の一つになります。まさに一期一会の、いまその目的のために十分勉強してくださいよということだと思えます。

いま納得して喜んでいただいたらそれで十分だと思えます。しかし、われわれはときとして奨学金を渡したことに對して、それ以後長くわれわれに對して恩返しを求めているように思えてなりません。

いまを大切にすれば成果は自然と出てくる

国際交流につきましてはいろいろ素晴らしい事例を聞きますし、そのようなことを自分でも心得ていなければと、いつも考えております。一回会ったきりの人なのにまた会いたくなるようなそんな出会いは、奨学生に対しても同じことで、いまの交流を大切にすることで十分な成果が出ていると考えるのです。

私も、いま韓国に、米山奨学会を縁に元奨学生の素晴らしい友人をもつことができました。

そして、いま幸いに米山梅吉先生のご遺志を引き継いで、毎年外国からの留学生に対して支援できますことを喜びにしなければと考えております。

ちょうど4月28日は米山梅吉先生のご命日であります。

よねやまQ&A

Q. 米山記念奨学会と米山梅吉氏のかかわりは？

A. 米山奨学事業は日本のロータリークラブ設立に貢献した一人、米山梅吉氏の遺徳を記念して始められた事業です。米山氏が亡くなられた6年後の1952年、東京ロータリークラブの会員が外国人留学生を対象とした奨学金制度を発足。背景には米山氏がアメリカ留学中に苦学されたことや、世界に“平和日本”への理解を促す願いがありました。1958年には日本全国のロータリークラブの合同事業となり、現在に至っています。

◆3月度理事役員会議題 (3/26)

1. クラブバナーアンケートの結果の件
2. 管理システム導入の件

◆臨時理事役員会議題 (4/2)

1. 万博委員会選任の件
2. 2003～2004年度財団奨学生選考試験の件

◆次回例会 (4月18日～19日) 春季家族会 (東京ディズニーランド&シー)